

「柏飛行場跡を歩く」

主催：手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会

柏飛行場は、日中戦争当時に開設され、アジア・太平洋戦争の敗戦まで使用されました。戦争末期には、1回の飛行で2トンもの燃料を消費するロケット戦闘機秋水が配備されようとした飛行場でもあります。柏飛行場跡地は、多くは住宅地や公園、官庁、学校の建ち並ぶ街に変わりましたが、その中に今も残る営門跡や弾薬庫、ガス庫、掩体壕など、生々しい戦争遺跡もあります。今回、当会では恒久平和を祈念しつつ、柏飛行場跡地をめぐる歴史散歩を行います。

左：航空廠柏分廠の建物（現存せず）、右：柏飛行場戦隊の兵営跡



日時 2014年10月26日（日） 13時30分～16時（予定）

参加費 会員：300円、一般：500円（資料代込み）

集合 柏の葉公園 公園センター大会議室

（バスは柏駅西口または柏の葉キャンパス駅より、柏の葉公園中央バス停下車1分）

予約不要 雨天中止

足元のしっかりした歩きやすい靴でおいでください

駐車場はありますが、有料です



問い合わせ メール：info@matsugasakijo.net または Tel. 090-3579-5185（森）

（平日のお問合せは午後6時以降をお願いいたします）

【ルート】

(C) 13時30分 柏の葉公園 公園センター大会議室（コース説明）→14時 巖島神社・野馬土手→弾薬庫跡→柏飛行場営門跡→柏飛行場兵営跡→航空廠関連倉庫跡→駒木台八幡神社→航空観測所跡→16時 柏の葉公園（解散）
（希望者は掩体壕跡も見学）